令和３年蘭越町議会第５回臨時会会議録

○開会及び閉会

令和３年１１月２９日

開　会　　午前１０時００分

閉　会　　午前１０時２６分

○出席及び欠席議員の氏名

出席（１０名）	１番	淀谷　　融	２番	金安　英照
	３番	田村　陽子	５番	永井　　浩
	６番	向山　　博	７番	難波　修二
	８番	赤石　勝子	９番	柳谷　　要
	１０番	熊谷　雅幸	１１番	冨樫　順悦

欠席（　０名）

○会議録署名議員

８番　赤石　勝子　　９番　柳谷　　要

○説明のために出席した者の職氏名

町　長	金　　秀行	副町長	山内　　勲
教育長	小林　俊也	総務課長	渡辺　　貢
税務課長	名越　義博	住民福祉課長	北山　誠一
健康推進課長	梅本　聖孝	農林水産課長	西河　修久
建設課長	北川　淳一	商工労働観光課長	水上　昭広
蘭越診療所事務長	山下　志伸	教育次長	田縁　幸哉
会計管理者	小木　利夫	農林水産課参事	木村　恭史

○職務のため出席した事務局職員

事務局長　　福原　明美　　書　記　　和田　慎一

○議事日程

日程第１　　会議録署名議員の指名

日程第２　　会期の決定

日程第３　　町長の行政報告及び提案理由の大綱説明

日程第４　　議案第１号　令和３年度蘭越町一般会計補正予算（第７号）

日程第５　　報告第１号　所管事務調査の中間報告について（総務文教常任委員会）

○議長（冨樫順悦）　おはようございます。
ただいまの出席議員は１０名であります。
これより、令和３年第５回蘭越町議会臨時会を開催いたします。
ただちに本日の会議を開きます。
説明出席者につきましては、名簿をお手元に配布していますので、御了承願います。
また、本日の会議中、報道機関の取材について許可をしておりますので、御了承願います

○議長（冨樫順悦）　日程第１、会議録署名議員の指名を行います。
会議録署名議員は会議規則第１１８条の規定により、８番赤石議員、９番柳谷議員を指名いたします。

○議長（冨樫順悦）　日程第２、会期の決定を議題とします。
議会運営委員長からお諮り願います。
８番赤石議員。

○８番（赤石勝子）　おはようございます。
令和３年第５回蘭越町議会臨時会の開会に当たりまして、議会運営委員会の決定事項をお知らせいたします。
会期は、本日１日間といたします。
日程につきましては、皆様にお配りしています日程表のとおり行いたいと思いますので、議長より、よろしくお取り計らいのほどお願いいたします。以上でございます。

○議長（冨樫順悦）　お諮りします。
ただいま議会運営委員長からお諮りのとおり、本臨時会の会期は、本日１日間としたいと思います。これに御異議ありませんか。
（「異議なし」と呼ぶ者あり）
異議なしと認めます。
よって、会期は１日間とすることに決定しました。

○議長（冨樫順悦）　日程第３、町長の行政報告及び提案理由の大綱説明を願います。
金町長。

○町長（金秀行）　おはようございます。

第５回蘭越町議会臨時会を招集しましたところ、大変御多用の中、議員の皆様方の御出席をいただきまして、本臨時会が開催できますことを、まずもってお礼を申し上げたいと存じます。

第４回蘭越町議会臨時会が開催されました１１月１０日以降の行政報告については、お手元に資料としてお配りしておりますが、詳細をお知らせしたい行事等について、口頭で御報告を申し上げます。

１ページ、１１月１９日、金曜日、９時から、この日は永年にわたり町内会長として地域の活性化と住民福祉の向上に尽力されました、蘭越町、五十嵐年和様に、蘭越町永年勤続町内会長表彰状を贈呈いたしました。

これまでの功績に敬意を表するとともに、健康には留意され、今後も地域活動に御協力くださるようお願いをいたしたところでございます。

同じく午後４時から、この日は字富岡の椿スズ子さんへ北海道社会貢献表彰の伝達式を行いました。

椿さんにおかれましては、平成１４年から約１９年間という長きにわたり、蘭越町民生委員児童委員を務められており、その功績が認められて表彰されたものでございます。

本来であれば、８月に開催される北海道社会福祉大会の席上で、北海道知事より表彰される予定でありましたが、新型コロナ感染症拡大により、当該福祉大会が中止となったことから、私から表彰状の伝達を行ったところでございます。

１１月２１日、日曜日、９時から、この日は第１０回米一１グランプリｉｎらんこしが開催され、開会式で歓迎の御挨拶を申し上げたところでございます。

当日は全国各地から出品された２９５品のお米の中から予選審査を勝ち抜いた３０品２８名うち、蘭越町７名による決勝大会が行われ、特別審査員１０名の審査によるトーナメント方式で行われました。

今年の大会は、コロナ対策のため、出席者は決勝進出者、来賓、関係者のみでの実施となりましたが、大築紅葉衆議院議員、市橋修治北海道議会副議長、橋本北海道開発局長、横田北海道農政部食の安全推進監ほかも御来場いただき、盛会のうちに終了いたしたところでございます。

結果は、新聞等で御承知と思いますが、グランプリに、岐阜県下呂市、合資会社源丸屋ファーム、曽我康弘さんのいのちの壱が選ばれました。

向山実行委員長をはじめ、実行委員の皆様には、御尽力いただきましたこと

に、改めて感謝とお礼を申し上げます。

１１月２４日、水曜日、１４時から、この日は北海道旅客鉄道株式会社、ＪＲ北海道に対し、倶知安駅の駅長を通じて要望書を提出いたしたところでございます。

鉄道を利用される乗客の利便性の向上と安全対策について、住民から要請がありました、蘭越駅へのサイクルポートの設置、跨線橋の安全対策、改札口のゴムマットの貼替等の３点について、対策を講じていただくよう要望をいたしたところでございます。

次に、本日提案いたします議案の提案理由の大綱について、御説明を申し上げます。

議案第１号につきましては、令和３年度蘭越町一般会計補正予算第７号でございますが、歳入歳出それぞれ１，６４０万９，０００円の追加をお願いするものでございます。

歳出の主なものにつきましては、総務費では、消費喚起対策事業、第２回プレミアム商品券の補助金１，５４９万円の追。民生費では、高齢者生活福祉センターめな床暖房・パネルヒーター修理６３万３，０００円の追加。衛生費では、保健福祉センター暖房設備循環ポンプ取替修理２８万６，０００円の追加となり、歳出総額１，６４０万９，０００円を追加するものでございます。

歳入につきましては、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金１，４１２万７，０００円の追加など、合わせまして、歳入総額１，６４０万９，０００円を充当いたすものでございます。

なお、詳細につきましては、議案説明の時に担当課長から説明をいたします。

以上で行政報告及び提案理由の大綱を終わります。よろしく御審議をお願い申し上げます。

○議長（冨樫順悦）　これをもって、町長の行政報告及び提案理由の大綱説明を終わります。

○議長（冨樫順悦）　日程第４、議案第１号令和３年度蘭越町一般会計補正予算を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

渡辺総務課長。

○総務課長（渡辺貢）　ただいま上程されました、議案第２号、令和３年度蘭

越町一般会計補正予算第７号につきまして、御説明申し上げます。

現在、この会計の予算の総額は６６億８２０万４，０００円で、歳入歳出それぞれ１，６４０万９，０００円を追加し、６６億２，４６１万３，０００円とするものです。

また、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、第１表歳入歳出予算補正によるものです。

それでは事項別明細書の歳出から御説明いたします。６ページを御覧願います。

２款総務費　１項総務管理費　１６目新型コロナウイルス感染症対策費、補正額１，５４９万円。特定財源の国道支出金１，４１２万７，０００円は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金です。１８負担金補助及び交付金１，５４９万円。消費喚起対策事業補助金で、町内での消費需要を喚起し、商工業の活性化を図るため、商店街、道の駅、幽泉閣等で使用できるプレミアム率５０％、１，０００円で１，５００円分の買い物を可能とする商品券の発行を行うものです。また、購入限度額は１世帯当たり２万円を限度とし、１，５００世帯分のプレミア率上乗せ費用と商品券製作費１，５４９万円を実施主体となります蘭越町商工会へ補助するものです。

３款民生費　１項社会福祉費　５目高齢者生活福祉センター費、補正額６３万３，０００円。１０需用費６３万３，０００円。修繕料で、高齢者福祉センターめなの床暖房電気バルブ及び居住区の配管が腐食により老朽等が生じたもので、床暖房装置及びパネルヒーター系統の配管修理をお願いするものです。

４款衛生費　１項保健衛生費　８目保健福祉センター費、補正額２８万６，０００円。１０需用費２８万６，０００円。修繕料で、保健福祉センターの暖房ボイラーに接続する循環ポンプが故障したため、交換修理をお願いするものです。

つづいて、歳入に戻ります。５ページを御覧願います。

１６款国庫支出金は、説明を省略いたします。

２１款繰越金　１項繰越金　１目繰越金、補正額２２８万２，０００円。１繰越金２２８万２，０００円。前年度繰越金です。

以上で説明を終わります。よろしく御審議いただきますようお願い申し上げます。

○議長（冨樫順悦）　これをもって提案理由の説明を終わります。

これより質疑に入ります。質疑ありませんか。

３番田村議員。

○３番（田村陽子）　はい。３番田村です。

全員協議会の時も御確認させていただいたんですけども、今回の２回目のプレミアム商品券ということで、使途の制限を無しで、確認ですね。どこどこで、使途の制限をしないで、協賛店はどこでも使えるというふうに、おそらく商品券だからあれされると思うんですけども、協賛店というのはどれぐらいの、今の実態というか、協賛、使えるお店の数というのは、町内でどれだけあるのかということと、購入計画、１，５００世帯分というのことで計画されていると思うんですけども、その部分が、これだいたい全て購入していただけるような見込みの金額なんでしょうか。そこのところ２点、お願いします。

○議長（冨樫順悦）　水上商工労働観光課長。

○商工労働観光課長（水上昭広）　田村議員の質問にお答えいたします。

今現在で２回目になるんですけども、使えるお店ということで、前回と約、同じ数ということで、約９０件の店舗ということで対応していただくかたちになっております。２点目の御質問なんですけど、今後、その１，５００世帯というかたちで全部売り切れるのかという見込みなんですけど、一応、連携は商工会と常に売れ行き状態を確認しながらいくんですけども、その都度、もしかしたら今回、５０％ということで、売れ行きのほうは順調にいくかなと思っているんですけども、その点はやっぱり購入していただく方の、あとはもうばら売りというかたちで、１，０００円から対応できるかたちもとっていますので、幅広い範囲で販売できるかなというかたちで対応しますので、御理解いただければと思います。以上です。

○議長（冨樫順悦）　田村議員。

○３番（田村陽子）　確認させていただきたかった使途の制限をしないのか、そこの確認だけもう一度、ここでしていただきたいのと、あと残った、思うように伸びなかったとか、そういう時もやっぱり考えられますよね。前回もあったと思うんですけど。その時のその後の対応というか、そういう販売の条件を変えるとかですね、そういうことまでも一応考えたりもしているんでしょうか。

○議長（冨樫順悦）　水上商工労働観光課長。

○商工労働観光課長（水上昭広）　田村議員の再質問にお答えいたします。
　その制限のかたちなんですけども、そちらのほうは特に制限しないようなかたちで対応させていただくのと、あと、万が一、残ったというかたち、売れ行きがあまりいかないとなれば、前回、１回目で実施させていただいた追加販売というかたちで、その分、その都度、制限をさせていただいて、この間は１世帯、２回目、２セットという限定で販売させていただいて、そういう効率化も含めですね、対応して、商工会と協議をしながら対応したいと思っていますので、御理解いただければと思います。以上です。

○議長（冨樫順悦）　ほかに質疑ありませんか。
　９番柳谷議員。

○９番（柳谷要）　１点だけ伺いたいと思います。
　常任委員会でも指摘があったり、反省があったりという議論がありますので、それを踏まえた上でですね、過去１回、去年のプレミアム商品券の消費というか、販売と言いますか、販売と言うのは適当かどうか分かりませんが、５０％に引き上げたというのがその一つだと思うんですが、過去１回のこの事業の反省点をどのように抑えているかですね、それと、今回、どのように改良したか。一番の問題は、過去の反省で、私自身は、受け止めていることは、５０％の、今回もそうですが、５０％のプレミアム分は購入意欲のある方は非常に有効であるけども、ぎりぎりの生活をなさっているかどうかは分かりませんが、購入意欲の無い方にとっては絵に描いた餅だということになると思うんですね。率を上げたというのはそこにあると思うんですが、そのへんの調査の結果をですね、どのようにお考えになっているか、そこのところをまず、一番大事なことだと思いますので、御答弁いただければと思います。

○議長（冨樫順悦）　水上商工労働観光課長。

○商工労働観光課長（水上昭広）　柳谷議員の質問にお答えいたします。
　今、議員おっしゃったとおり、反省点と改良点ということで、実際のところ、令和２年度の２回目の時はですね、プレミアム率を２５％というかたちで、そちらのほうも実際、４，０００セット作成させていただきまして、２，８３５セットの販売しかいかなかったということで、今回もプレミアム率の関係もあると思うんですけども、やっぱりプレミアム率やっぱ

り第一の関係もあるんですけども、今回、改善点というかたちで、燃料費の高騰とかですね、そちらのほうも考慮いたしまして、また以前、御指摘があった、消費者に買いやすいプレミアム商品券の作成というかたちで、ばら売りからですね、１，０００円から販売できるというかたちで対応していただいて、幅広い消費者の方に対応していただくようなかたちで、対応させていただきますので、御理解いただければと思います。以上です。

○議長（冨樫順悦）　ほかに質疑ありませんか。
（「なし」と呼ぶ者あり）
　質疑なしと認めます。これをもって質疑を終了いたします。
　これより討論を行います。討論ありませんか。
（「なし」と呼ぶ者あり）
　討論なしと認めます。これをもって討論を終了いたします。
　これより、議案第１号令和３年度蘭越町一般会計補正予算を採決いたします。
　お諮りいたします。
　本案は原案のとおり決定することに御異議ありませんか。
（「異議なし」と呼ぶ者あり）
　異議なしと認めます。
　よって、議案第１号は原案のとおり可決されました。

○議長（冨樫順悦）　日程第５、報告第１号所管事務調査の結果について、総務文教常任委員長から報告願います。
　７番難波議員。

○７番（難波修二）　ただいま上程されました、報告第１号、総務文教常任委員会所管事務調査について、報告いたします。
　令和３年第２回定例会において、閉会中の継続審査の承認を受け、１０月１８日に、住民福祉課、健康推進課、蘭越診療所に関する所管事務調査を行いました。
　出席委員は、私ほか計５名の委員です。
　また、経済建設常任委員会から５名のオブザーバー参加がありました。
　最初に、住民福祉課所管事務のうち、統合福祉ハイヤー料金扶助の概要について、調査をしました。
　障害者及び非課税世帯高齢者に対する福祉ハイヤーの料金扶助制度は、昨年度までそれぞれ別個に実施されていましたが、非常時に備えた利用控えなどもあり

活用は十分ではありませんでした。

そのため、扶助額の増額を含めて更なる利用促進が図られるように制度の抜本的な見直しを行い、本年度から統合福祉ハイヤー料金扶助制度となりました。

生活支援策として、大変有意義ですので、制度の拡充を高く評価します。通院のみの利用制限も撤廃されましたので、きめ細かな広報活動によって対象となる方々の利用が一層促進されるように努めていただきたい。

次に、結婚新生活支援事業について調査をしました。

町が推進する少子化対策事業のうち、婚姻に伴う経済的負担を軽減して新生活を支援するための、国の補助制度活用による新規事業です。

経済的に不安定な若者にとっては貴重な支援制度ですので、国に対する制度の拡充要望も含めて、継続して実施されることを期待いたします。

つづいて、担当係からごみ処理手数料の改定計画について説明がありました。

令和２年度から民間委託処理方式に変更となり、ごみ処理手数料と業務委託料とのかい離が大きくなっており、所要の改定を検討中とのことです。

町民のごみ処理手数料の負担割合は、平成１５年度は２８．０８％でしたが、令和２年度では１７．３７％となっており、適切な町民負担はどうあるべきか、来年度予算編成に向けて議論が必要であります。

大幅な改定となれば様々な反応も予想されますので、町民の皆さんへの適切な広報活動とともに、改めてごみの減量運動の強化や不法投棄対策等の取組についても十分に配慮すべきと考えます。

次に、蘭越診療所の運営状況について調査をしました。

町民待望の統合診療所が開設されて半年が経過し、現状と課題について説明を受けました。

円滑な診療体制の構築、新システムの運用習熟、労務管理や各種手続きの調整等の作業は数多く、加えてコロナワクチン接種の対応など、医療スタッフと事務職員の御苦労に敬意を表します。

診療報酬や運営経費等の予算執行については、現段階で見通せない状況ですが、町民の命と健康を守る町立診療所として、今後とも適切な運営に努めていただくことを期待いたします。

また、医師、看護師はじめ職員がゆとりを持って元気で働けるように、町立診療所としての職場環境づくりにも十分配慮していただきたい。

つづいて、新型コロナワクチンの接種状況について調査をしました。

５月から始まったワクチン接種業務も、希望者への接種がおおむね終了し、１２歳以上の町民の接種率は８６．７％との報告を受けました。

担当課をはじめ業務に従事された職員の御苦労と、医療関係者の皆さんの献身

的な御協力に心から敬意を表し、感謝申し上げます。

国においては、３回目の追加接種を実施する方針とのことであります。時間の経過により接種効果は低下するため、重症化はしないもののブレークスルー感染も懸念されます。

国の動向を注視し、これまでの経験を基に関係者と連携して追加接種の態勢づくりに努めていただきたい。

最後に、認知症初期集中支援事業の現状と課題について調査をしました。

町では、認知症高齢者は増加傾向にあるため、平成２９年度から認知症対策に努めており、認知症初期集中支援チームを配置して早期診断・早期対応の支援体制づくりを行っております。

認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域で暮らし続けるためには、家族とともに自立生活のサポートを行うことは今後ますます重要となりますので、継続して取り組んでいただきたい。

以上、総務文教常任委員会所管事務調査の報告を終わります。

○議長（冨樫順悦）　これをもって報告を終わります。

○議長（冨樫順悦）　以上をもって、本臨時会に付議された案件の審議は、全部終了いたしました。

これにて、令和３年第５回蘭越町議会臨時会を閉会いたします。

午前１０時２６分　閉会